

# ⑱ カボコーマ・Pシートを用いた 鋼管柱脚補強工法

- 照明柱や信号柱など腐食した鋼管柱の根元に炭素繊維シートを巻き付けて施設の長寿命化を図ることができる補強工法。
- 熟練技術を要さず施工性が良いことから、従来の鋼板溶接工法に比べて経済性に優れる。

## ～適用範囲～

鋼管柱径：φ114.3～φ165.2

腐食状況：地際部において、

- ・ 鋼管全周にわたり1mm未満の減肉
- ・ 鋼管直径が規格寸法から2mm未満の減肉

## ～工法概要～

ポールの延命対策に YCK工法<sup>®</sup>



CFRTP 三層構造 カボコーマ・Pシート

危険な経年劣化に  
低コスト・スピード対応。  
三層構造で腐食ストップ。  
建替え更新時期まで、  
ポールを延命します。

YCK[Yoshimoto CABKOMA Komatsuetsu]工法

## ～施工状況～



腐食状況



ケレン作業



接着剤塗布



シート貼り付け



完成